

2013年3月期 第2四半期 決算説明会

2012年11月16日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



本日の内容

1. 2013年3月期 第2四半期決算の実績
2. 通期の見通しと今後の取組み



1. 2013年3月期 第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



2013年3月期 第2四半期決算のポイント

復興需要(建材・食品関連)の収束などにより 営業収益は0.6%減収(前年同期比)営業利益は同21.0%減益

1. 前期に一時的に増加した建材・食品関連の震災需要が収束、一部既存得意先との取引範囲が縮小【減収要因】
2. ベトナムを中心とした海外事業が拡大、前期の期中に新設した営業所(川越・野田)の収益が寄与【増収要因】
3. 上記記載の減収要因に加え、新規得意先に対する倉庫内作業の効率化の遅れ、ベトナムにおける燃料価格の高騰などにより売上総利益が減少(△23百万円)、一般管理費(+12百万円)、特別損失(+34百万円)
4. 計画数値(5月15日公表)からは、ベトナム経済の減速によるベトナム事業の伸び悩みなどにより営業収益(-1.4%)、当初の計画より事業の効率化が図れたことなどにより、営業利益(+48.3%)

国内3PL事業強化の取り組みが進展

1. 営業開発部と営業推進部を統合、「営業戦略部」に名称変更し、3PL営業を強化
2. 前期に開設した3営業所(川越・所沢・野田)の安定稼働に注力
3. 共同配送(電子部品・チルドグロサリー・住環境資材)の拡充
4. 関西地区における貨物軽自動車運送事業を行う「阪神ロジテム軽貨便」が本格稼働

ベトナム事業を引き続き強化

1. 既存得意先の取引拡大に対応するため、倉庫・事業用車両を増強
2. 食品物流の取り組みを強化



2013年3月期 第2四半期決算の概要

注) 利益率の増減は前年同期比ポイント、計画: 計画数値(2012年5月15日公表)

(単位: 百万円)

	13/3期 上期			12/3期 上期	13/3期 上期
	実績	前年同期比	計画比	実績	計画 ※
営業収益	17,748	-0.6%	-1.4%	17,853	18,000
営業利益	133	-21.0%	+48.3%	168	90
(同利益率)	0.8	-0.1P	+0.3P	0.9	0.5
経常利益	101	-30.3%	+239.8%	146	30
(同利益率)	0.6	-0.2P	+0.4P	0.8	0.2
四半期純利益	9	-85.1%	—%	62	△50
(同利益率)	0.1	-0.3P	+0.4P	0.4	-0.3

主要為替レート(TTM)	13/3期上期	12/3期上期
VND(ベトナムドン)	1VND=0.00382円(1円= 262VND)	1VND=0.00399円(1円=251VND)

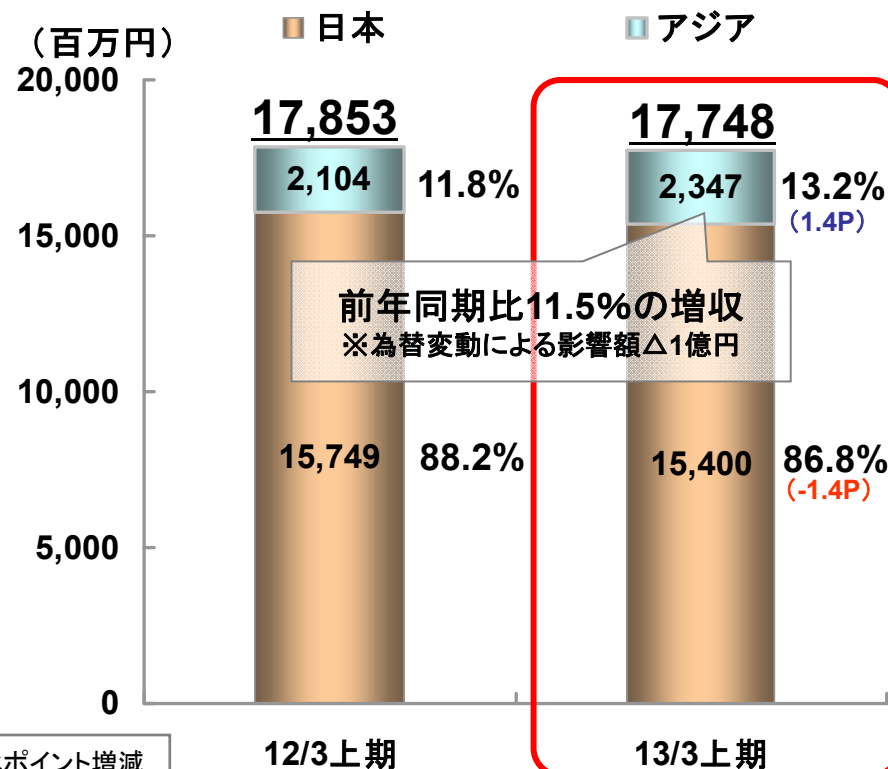
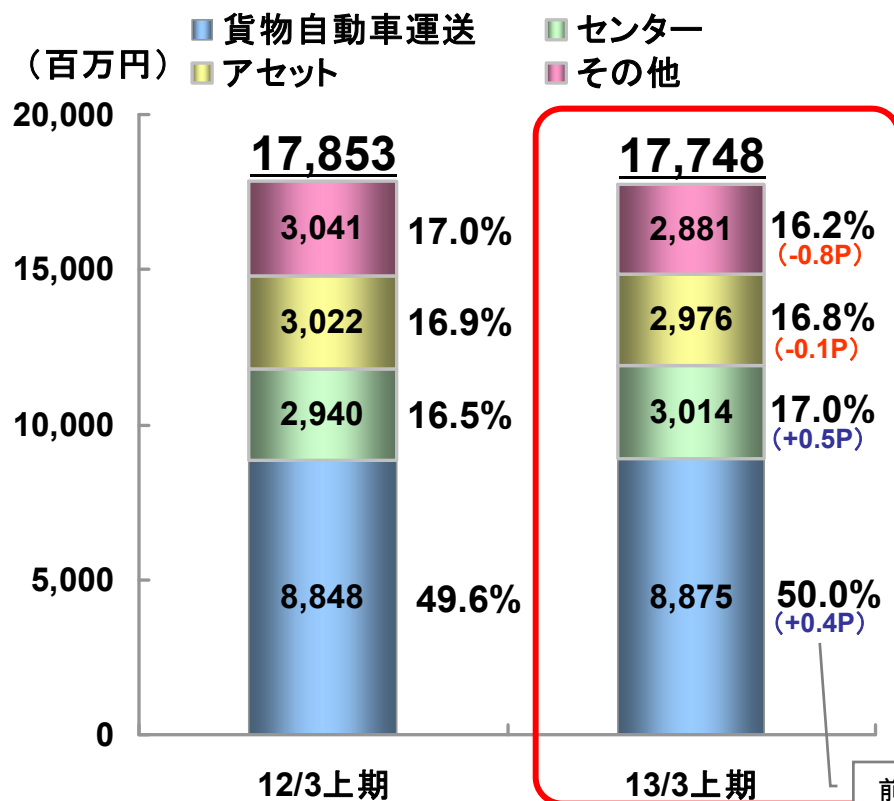


セグメント別営業収益

海外営業収益のシェア拡大(+1.4P)

事業の種類別

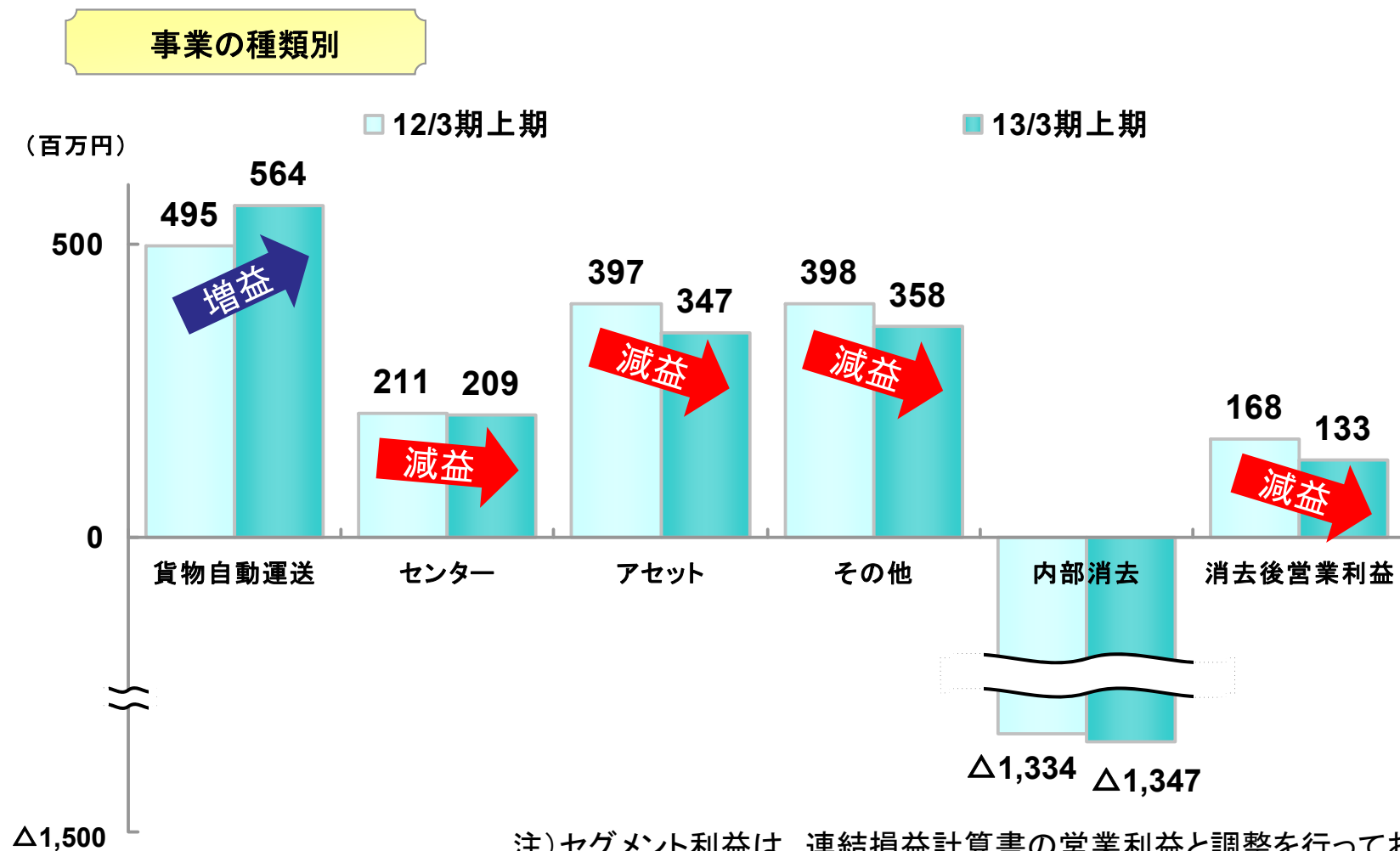
所在地別





セグメント利益

貨物自動車運送事業は増益、センター事業・アセット事業・その他事業は減益





セグメント別業績(前期比較)

注)セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。(単位:百万円)

	営業収益 (前年同期比)	セグメント 利益 (前年同期比)	同利益率 (前年同期比)	主な増減要因
				売 利 営業収益増減要因 利 利 セグメント利益増減要因
貨物自動車運送事業	8,875 (+0.3%)	564 (+13.8%)	6.4% (+0.8P)	増加 売 利 利 利 ◆ 新規得意先の受注 [阪神ロジテム・ロジテムタイランド] ◆ 車両稼働率の向上 [日本ロジテム] 減少 売 利 利 利 ◆ 既存得意先の取扱数量の減少 [日本ロジテム・ロジテムトランスポート] ◆ 一部得意先の配送業務契約終了 [日本ロジテム] ◆ 燃料価格の高騰 [ベトナムグループ各社]
センター事業	3,014 (+2.5%)	209 (-0.7%)	7.0% (-0.2P)	増加 売 利 利 利 ◆ 前期の期中に新規得意先を受注 [日本ロジテム] 減少 売 利 利 利 ◆ 前期の震災に伴い一時的に増加した取扱数量が減少 ◆ 新規得意先に対する倉庫内作業の効率化の遅れ [日本ロジテム]
アセット事業	2,976 (-1.5%)	347 (-12.5%)	11.7% (-1.5P)	増加 売 利 売 利 ◆ 前期の期中に新規得意先を受注 [日本ロジテム] ◆ 既存得意先の取引の拡大 [ロジテムベトナムNo.2] 減少 売 利 利 利 ◆ 前期の震災に伴うスポット契約の倉庫需要なし [日本ロジテム]
その他事業	2,881 (-5.3%)	358 (-10.0%)	12.4% (-0.6P)	増加 売 利 利 利 ◆ 旅客自動車運送事業の拡大 [ロジテムベトナムNo.1] 減少 売 利 利 利 ◆ 前期に受注した仮設住宅の内装工事終了 [ロジテムエンジニアリング] ◆ 得意先工場内の請負業務の縮小 [ロジテムエージェンシー]



外的要因による業績への影響

燃料価格高騰による費用負担増、円高の進行により収益目減り

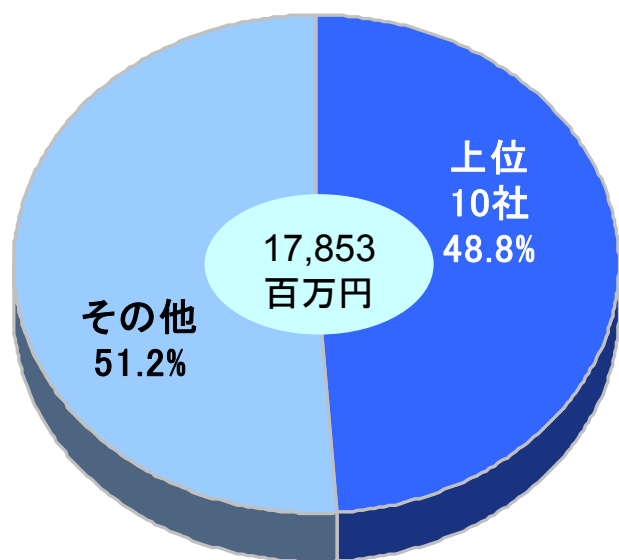
	連結業績に与えた 影響額	参考数値			
燃料(軽油)価格 の変動	営業原価(燃料費) +30百万円 (日本:△3百万円) (ベトナム:+33百万円)	平均購入単価(リットルあたり)			
			13/3期上期	12/3期上期	前年同期比
		ベトナム (使用量)	19,642VND (3.4百万ℓ)	17,024VND (3.9百万ℓ)	+15.4% (-14.7%)
		日 本 (使用量)	101.7円 (2.0百万ℓ)	103.5円 (2.1百万ℓ)	-1.7% (-4.2%)
為替(円高)の変動	営業収益 △1億円 営業利益 △3百万円	年間為替レート(TTM)			
			13/3期上期	12/3期上期	前年同期比
		ベトナム (VND)	1VND=0.00382円 (1円= 262VND)	1VND=0.00399円 (1円= 251VND)	4.3% の円高



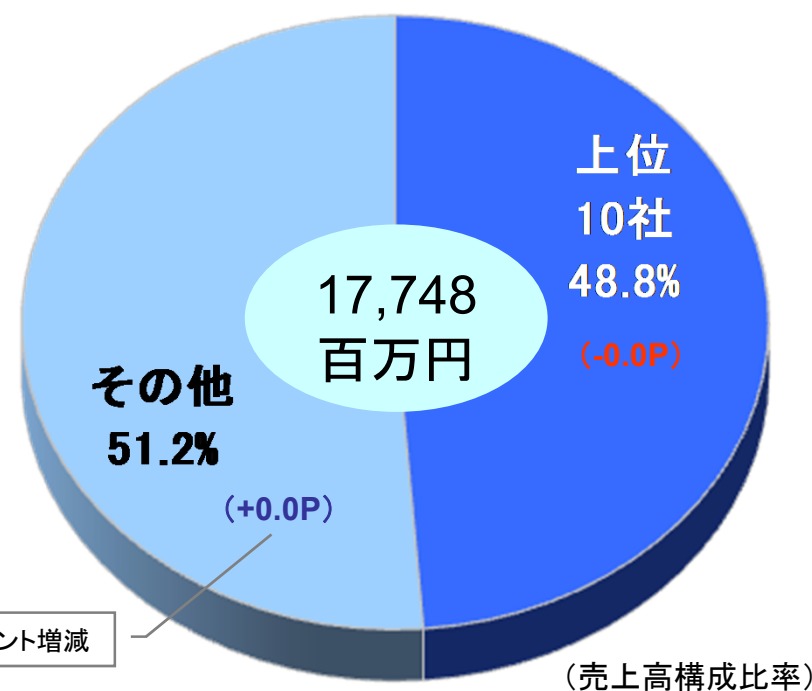
クライアントの状況

安定した顧客ポートフォリオ
上位10社が48.8%を占める

＜2012年3月期 上期＞



＜2013年3月期 上期＞



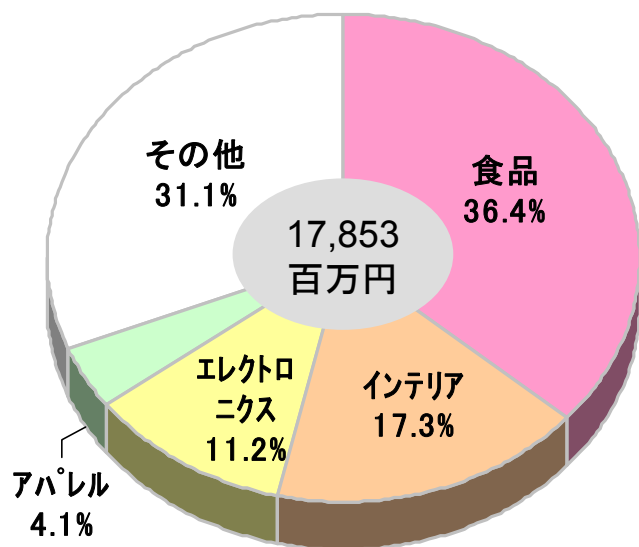
B2B物流をクライアントから一括請負受注



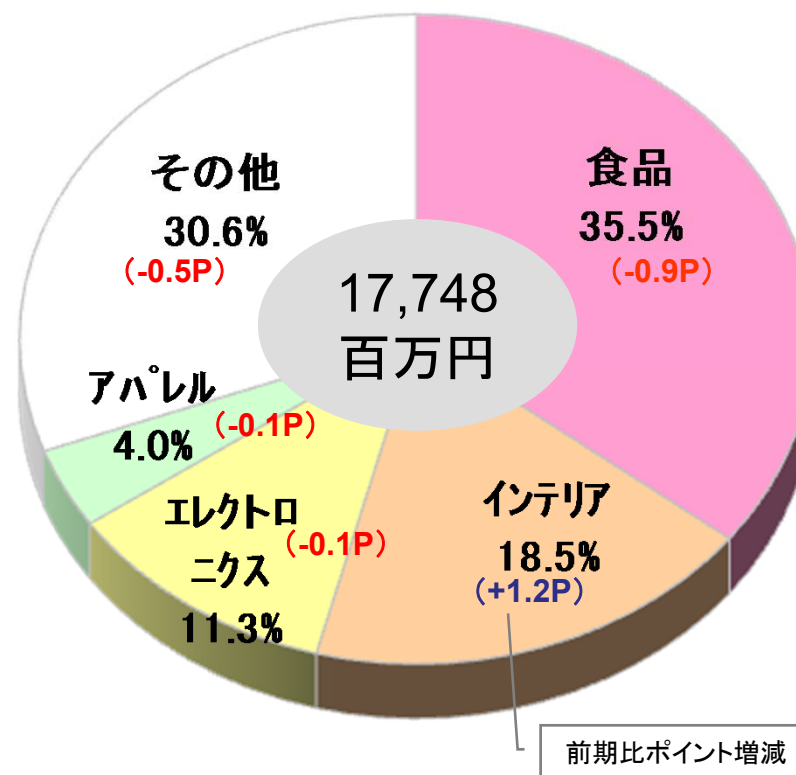
取扱い品目別情報

インテリアのシェアが大幅に増加(+1.2P)

<2012年3月期 上期>



<2013年3月期 上期>





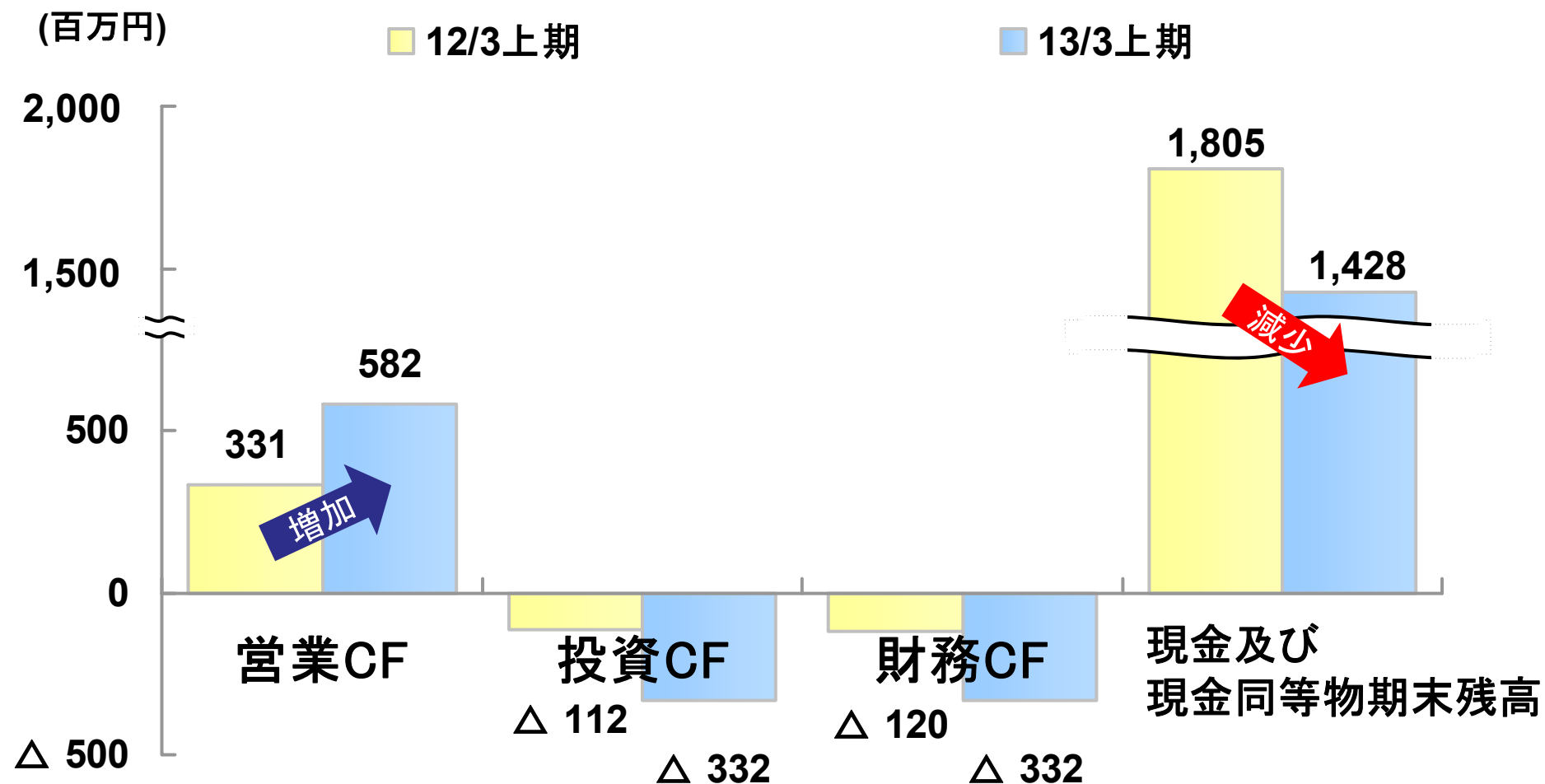
品目別営業収益(前期比較)

(単位: 百万円)

	13/3期上期		主な増減要因
	実績	前年同期比	
食 品	6,309	-3.0%	増加 ■ 既存得意先の取引範囲の拡大 [日本ロジテム] ■ 前期の期中に新規得意先を受注 [日本ロジテム] 減少 ■ 前期の震災に伴うスポット契約の倉庫需要なし [日本ロジテム] ■ 既存得意先工場内の請負業務の縮小 [ロジテムエージェンシー] ■ 既存得意先の取扱数量の減少 [日本ロジテム・ロジテムトランスポート]
イ ン テ リ ア	3,288	+6.7%	増加 ■ 主要得意先の販売好調による取扱数量の増加 [日本ロジテム・ロジテムエンジニアリング]
エレクトロニクス	1,999	+0.3%	増加 ■ 前期の期中に新規得意先を受注 [日本ロジテム] 減少 ■ 一部得意先の配送業務の契約終了 [日本ロジテム]
ア パ レ ル	717	-1.4%	減少 ■ 物品販売収入の減少 [ロジテムインターナショナル]
そ の 他	5,435	-2.0%	増加 ■ 旅客自動車運送事業の拡大 [ロジテムベトナム№1] ■ 新規得意先を受注 [阪神ロジテム・ロジテムタイランド] 減少 ■ 前期受注した仮設住宅の内装工事終了 [ロジテムエンジニアリング] ■ 前期は事務所移転の大口物件を受注 [日本ロジテム]



キャッシュ・フロー





1. 2013年3月期 第2四半期決算の実績

2. 通期の見通しと今後の取組み



2013年3月期連結業績の見通し

注) 利益率の増減は前期比ポイント (単位: 百万円)

	13/3期(予)		12/3期	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
営業収益	37,100	+2.8%	36,085	+2.7%
営業利益	620	+35.6%	457	+26.1%
(同利益率)	1.7	+0.4P	1.3	-0.3P
経常利益	490	+18.9%	412	+69.3%
(同利益率)	1.3	+0.2P	1.1	+0.4P
当期純利益	160	+165.6%	60	-69.9%
(同利益率)	0.4	+0.2P	0.2	-0.4P
EPS	11.7	+165.6%	4.4	-69.9%
配当	8円		8円	

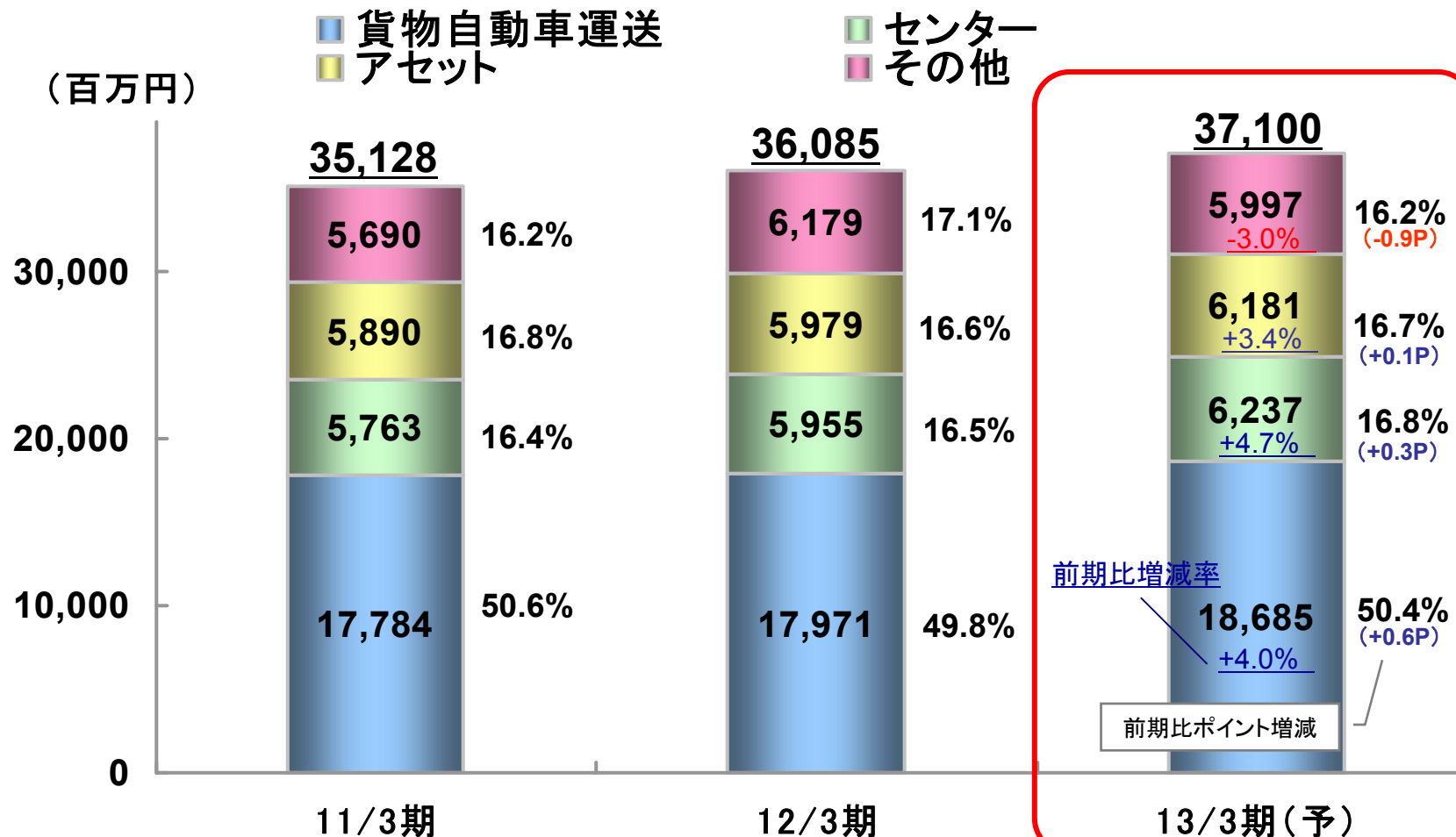
主要為替レート(TTM)	13/3期(予)	12/3期
VND(ベトナムドン)	1VND=00385円(1円=260VND)	1VND=00385円(1円=260VND)

※今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗等を見て判断していくため、前回(2012年5月15日)公表値を据え置いております。



セグメント別営業収益(事業の種類別)

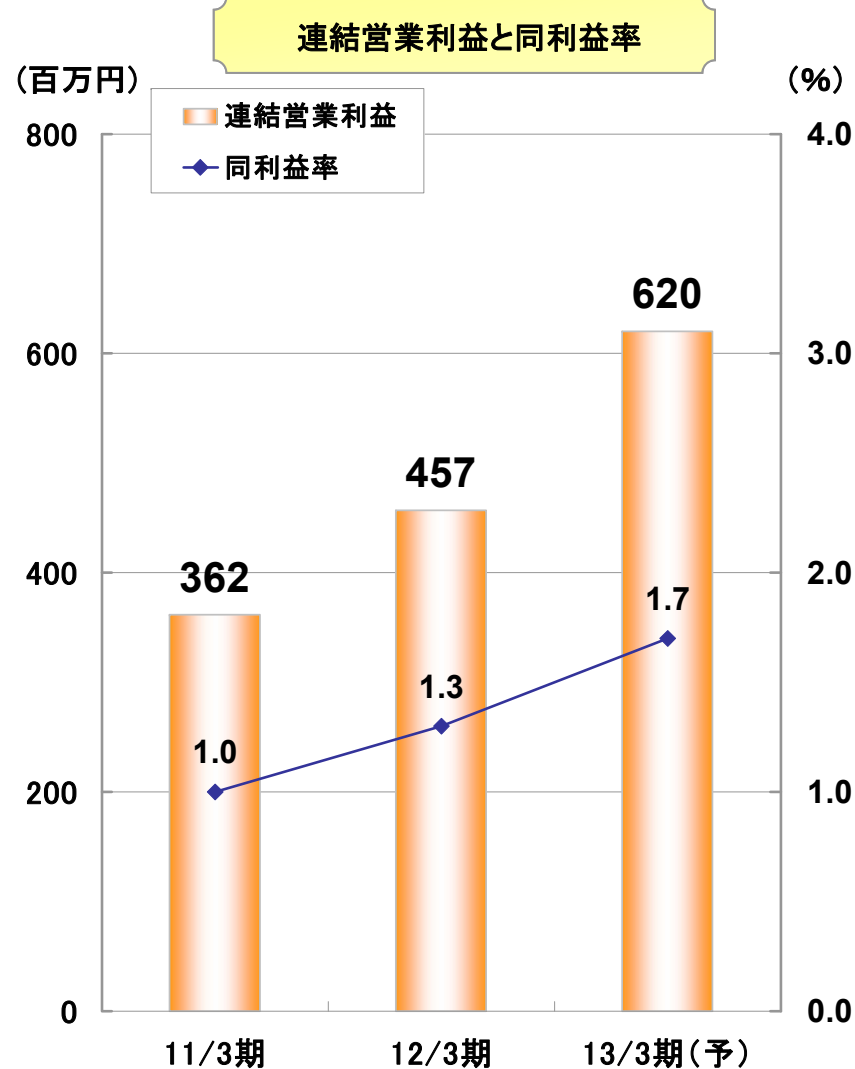
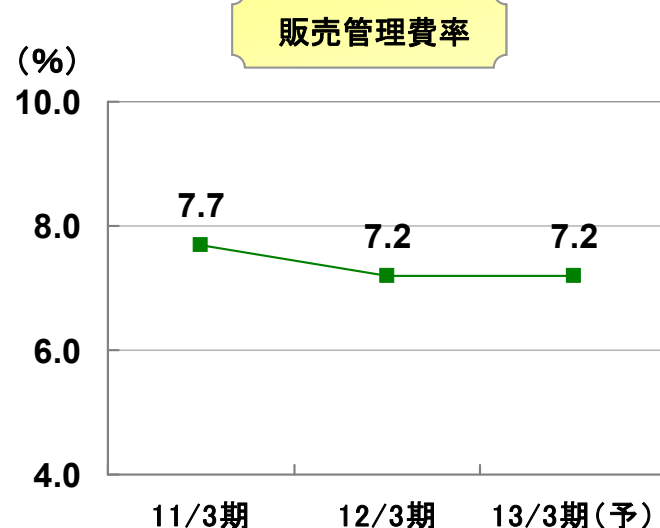
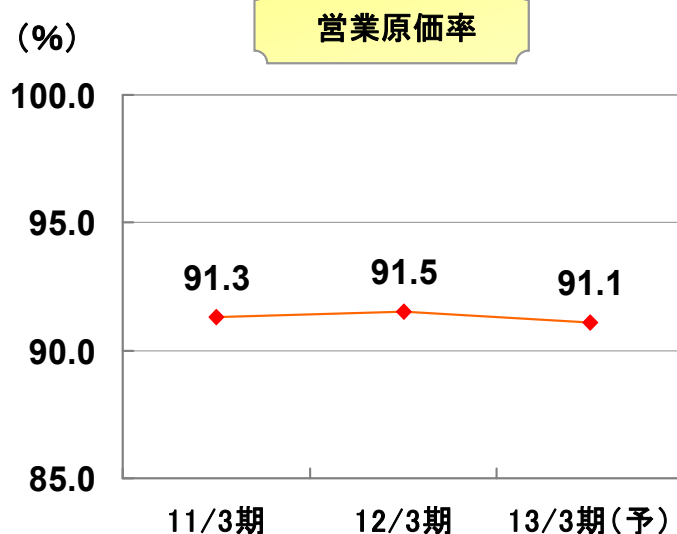
貨物自動車運送・センター・アセット事業は増収、その他事業は減収計画



※今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗等を見て判断していくため、前回(2012年5月15日)公表値を据え置いております。



営業利益の見通し



※今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗等を見て判断していくため、前回(2012年5月15日)公表値を据え置いております。



今後の取り組み

国内

◆ 3PL事業の拡大

1. 国際物流を含めた提案営業の推進

- 国内・海外グループとの連携強化による広範囲な営業活動の推進
- 11年3月期に開設した3営業所の安定的な収益体制の構築

2. 貨物自動車運送事業の強化

- 共同配送(電子部品・チルドグロサリー・住環境資材)の拡販
- 関西地区における貨物軽自動車運送事業の拡大

3. セグメント管理の徹底によるコスト競争力の向上

海外

◆ アジア地域の事業展開の加速

1. ベトナムでの経営資源の充実化・卸売機能の強化

- 倉庫設備・事業用車両を増強
- 輸出入・卸売業を強化、新会社「ロジテムベトナムトレーディング」を設立

2. 食品物流の拡大

3. インドシナ半島地域の営業基盤の強化

- タイ・ラオスの営業強化

4. 国際陸上輸送の一層の強化



主な新規得意先の開発実績(国内)

営業体制を強化し、3PL事業が拡大

取扱品目		その他	その他	食品	その他	エレクトロニクス
取扱商品		玩具	通販関連	食品	通販関連	家電
取引 範囲	貨物自動車 運送事業	○	—	○	—	○
	センター事業	○	○	—	○	○
	アセット事業	○	○	—	○	○
本稼働時期		2012年4月	2012年9月	2012年10月	2012年11月	2012年11月 (予定)
拠点		兵庫県 神戸市	千葉県 野田市	千葉県 成田市	埼玉県 川越市	東京都 江東区



3営業所の安定的な収益体制確立に注力

新規得意先に対応、電子部品共同配送の拠点網拡充

	川越営業所	所沢営業所※	野田営業所
外 観			
開 設 時 期	2011年10月	2011年10月	2012年1月
所 在 地	埼玉県川越市今福1443-1	埼玉県所沢市坂之下691-3	千葉県野田市泉2-1-3 ロジスティクスパーク野田船形2階
ア ク セ ス	関越自動車道「川越IC」約4km	関越自動車道「所沢IC」すぐ	常磐自動車道「柏IC」約11km
保 管 面 積	12,773㎡(約3,864坪)	12,187㎡(約3,686坪)	19,125㎡(約5,785坪)
構 造	鉄骨造5階建	鉄骨造4階建	鉄骨造5階建
主要取扱品目	食品・通販	エレクトロニクス・食品	エレクトロニクス・通販

※所沢営業所：所沢出張所からの格上げ



貨物自動車運送事業の収益力向上

厳しい受託料金・燃料価格高止まりのなか、増収増益を確保

新規業務 の取り組み

- ・ 貨物軽自動車事業、関西地区参入(2012年3月~)
- ・ 新規配送業務(食品関連)開始(2012年10月~)
- ・ 3PL事業の営業強化



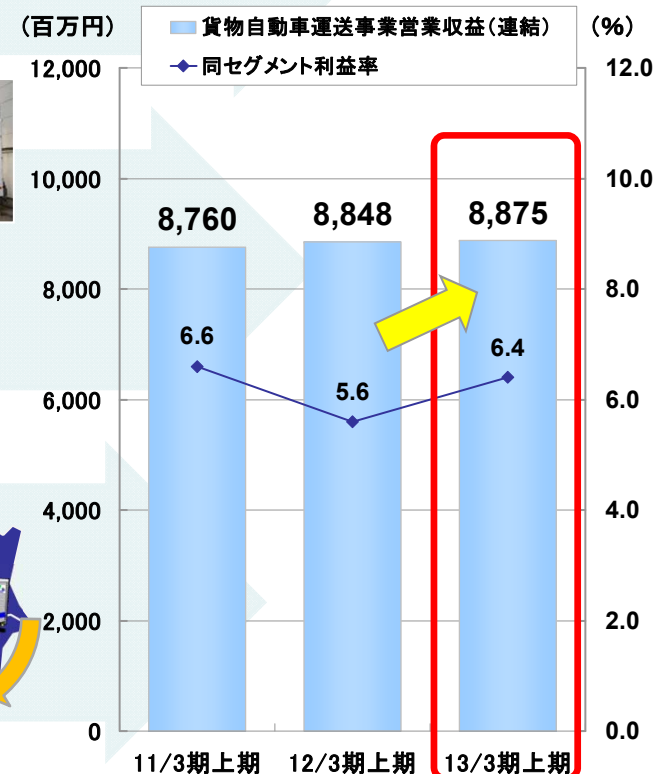
共同配送 の拡販

- ・ EDISON(電子部品共同配送)
- ・ チルドグロサリー(チルド品)共同配送
- ・ 住環境資材共同配送



コスト競争 力の強化

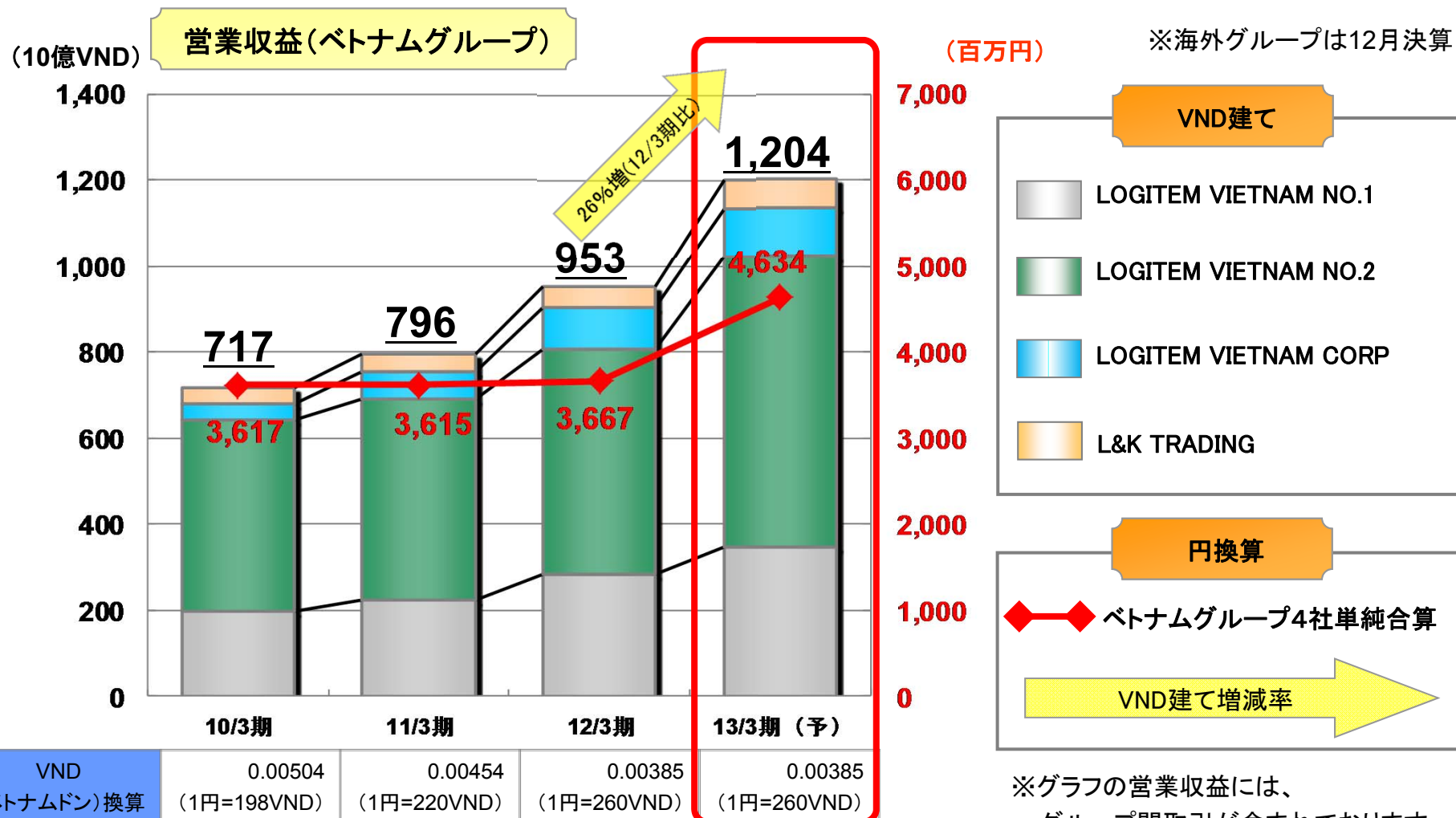
- ・ 各事業所の自社トラックの最適配置
- ・ 動態管理システム導入の検討





事業拡大続くベトナムグループ

13/3期の為替は安定予測、円換算・現地通貨建ともに前期比26%増の見込み





ベトナム、グループ一体となった営業活動を展開

ロジテムベトナムホールディングス (LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED)

ベトナムグループ5社統括管理
(経営指導・経営資源の投下)

100%
出資

旅客運送

ロジテムベトナムNo.1 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1)

旅客自動車運送
(ハイヤー・送迎バス)
不動産賃貸
引越



65%
出資

物流

ロジテムベトナムNo.2 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2)

貨物自動車運送
倉庫保管
通関



65%
出資

ロジテムベトナム (LOGITEM VIETNAM CORP.)

貨物自動車運送
倉庫保管



100%
出資

商流

ロジテムベトナムトレーディング (LOGITEM VIETNAM TRADING CO.,LTD.)

輸出入
卸売

100%
出資

L&K トレーディング (L&K TRADING CO.,LTD.)

小売



100%
出資

協業体制を確立



ベトナム、輸出入業・卸売業を強化

ロジテムベトナムトレーディングを設立

輸出入・卸売業

ロジテムベトナムトレーディング
(LOGITEM VIETNAM
TRADING CO.,LTD.)

所在地	ホーチミン
資本金	US\$500,000(約37百万円)
設立年月	2012年11月
営業開始	2013年1月(予定)
株主	ロジテムベトナム ホールディングス 100%

小売業

L&K トレーディング
(L&K TRADING CO.,LTD.)

所在地	ハノイ(本社)
資本金	US\$758,000(約56百万円)
設立年月	2003年6月
株主	日本ロジテム 100%
店舗数	16店舗(ハノイ・ハイフォン・ ホーチミン)

認可された取扱品目(134品目)

化粧品・衣料品・家具・寝具など

ベトナム小売市場を総合的にサポート

日本(各ブランド)



ベトナム、新倉庫を拡張・事業用車両を増強

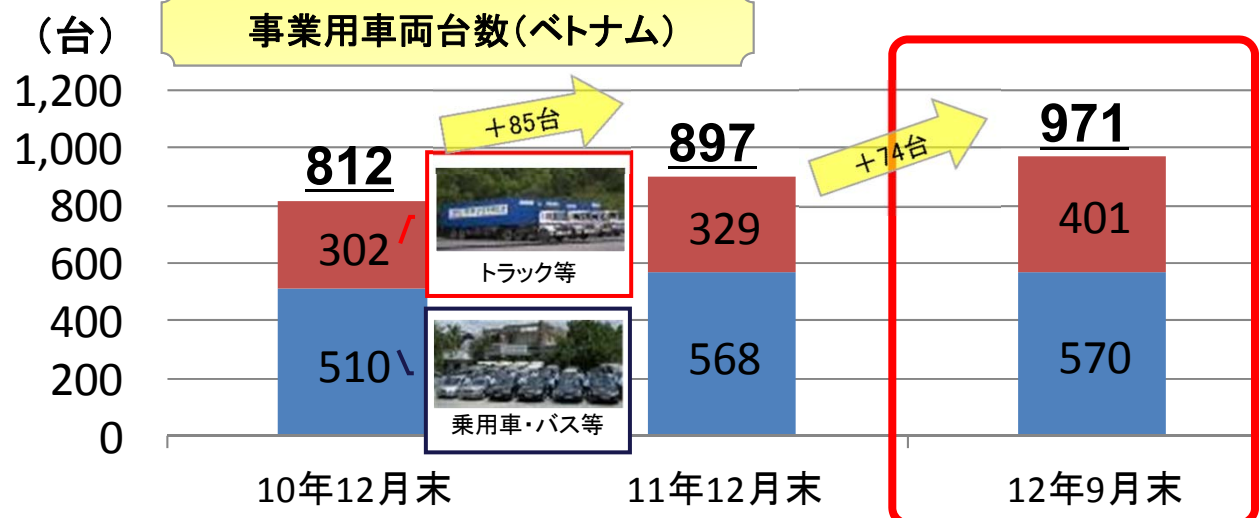
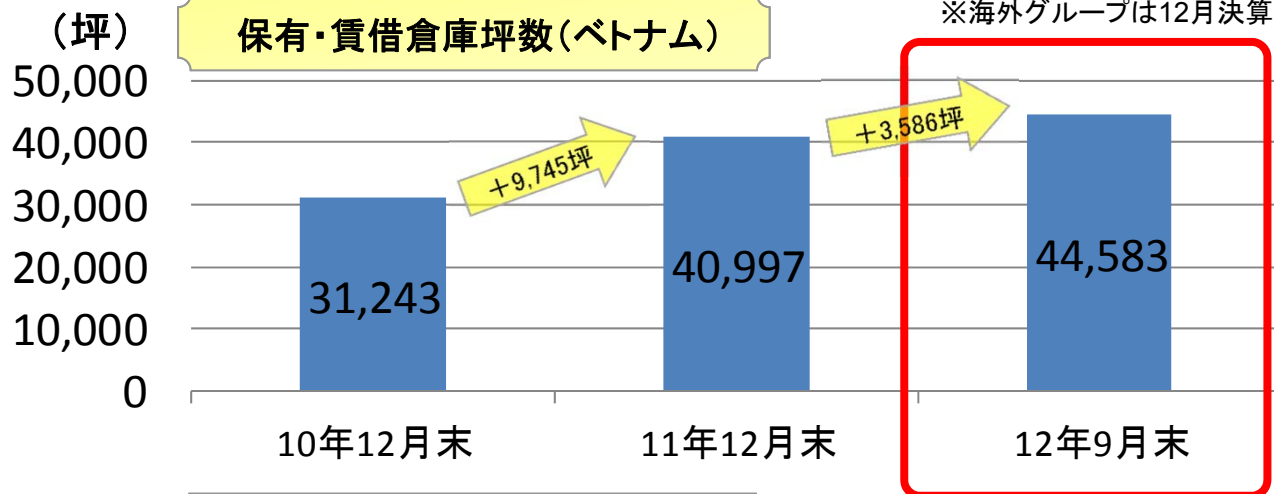
2012年5月に新倉庫竣工、倉庫規模は44,000坪を超える



所在地	ハノイ
開設時期	2012年5月
延床面積	10,000㎡ (約3,000坪)



導入台数	133台
導入期間	2011年9月 ～2012年9月
投資金額	約2億円





ベトナム、食品物流へ本格的に参入

日本国内のオペレーションノウハウをベトナムで水平展開

目的

1. 国内で培ったノウハウの水平展開による事業領域の拡大
2. 安定需要が見込める食品物流への本格的な参入
3. 食品共同配送構築の足掛かり

	大手食品メーカー(A社様)	大手食品メーカー(B社様)
主な事業	工場内請負事業	貨物自動車運送事業
現在の 主な業務内容	● 工場内製造部門への人材派遣 ● 工場内倉庫棟のオペレーション ● ホーチミンの代理店への配送 ● 今後、輸出入通関代行も視野	● ベトナム全土の小売店への配送
現在の 体制等	製造部門5名、物流部門35名の作業スタッフで対応	事業用車両27台で運行開始(11年9月～) 現在、133台で稼働中 年内で7台の増車予定(140台体制へ)
事業会社	ロジテムベトナム№2 (LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2)	ロジテムベトナム (LOGITEM VIETNAM CORP.)



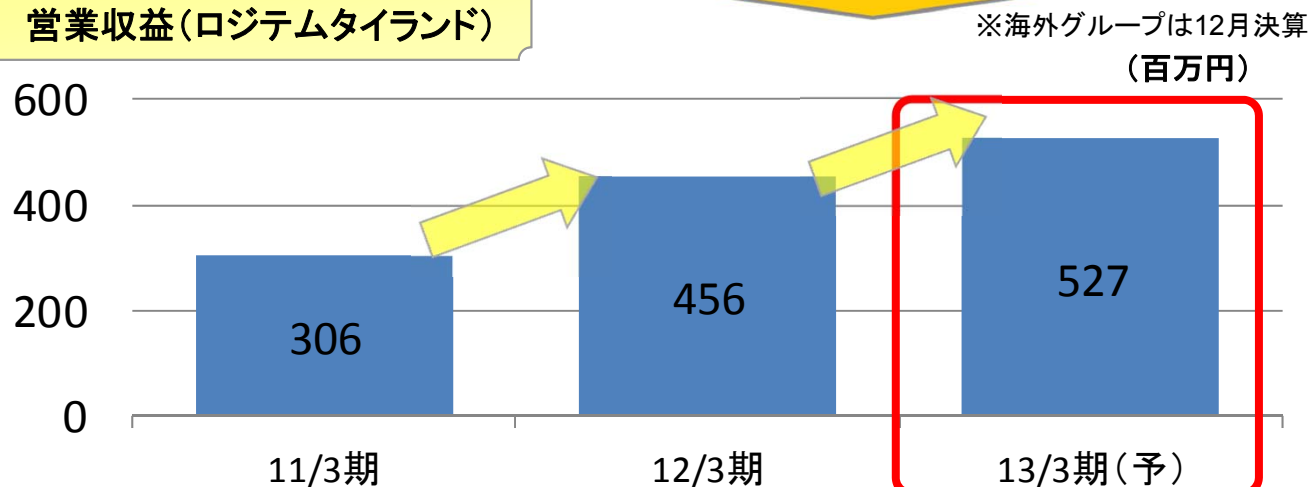
タイ、新規獲得により事業が急拡大

タイの営業収益が2年間で1.7倍強へ、ラオスも案件増加

1. 貨物自動車運送事業(自動車部品のミルクラン^(※1)配送)の新規獲得
2. 施工作業員派遣業の増加
3. 農地有機肥料散布業務の拡充
4. 東西回廊陸上輸送の営業強化
(ラオス→タイ間輸送新規受注)
⇒ラオスに進出している日系企業への営業も強化



営業収益(ロジテムタイランド)



※1 ミルクラン 運行計画に基づき、引き取り輸送を行うこと。牛乳メーカーが原料から生乳を調達するため、各牧場を巡回して集荷することから名付けられた輸送方式。

ロジテムタイランド

LOGITEM (THAILAND) CO.,LTD.

所在地	バンコク
資本金	10,000千バーツ (約26百万円)
設立年月	1992年11月
事業内容	通関、倉庫保管、 貨物自動車運送、 貿易代行、引越
従業員数	172名
倉庫坪数	1,529坪
トラック台数	29台
取扱品目	食品・インテリア・その他

2012年9月現在



資本政策について(配当)

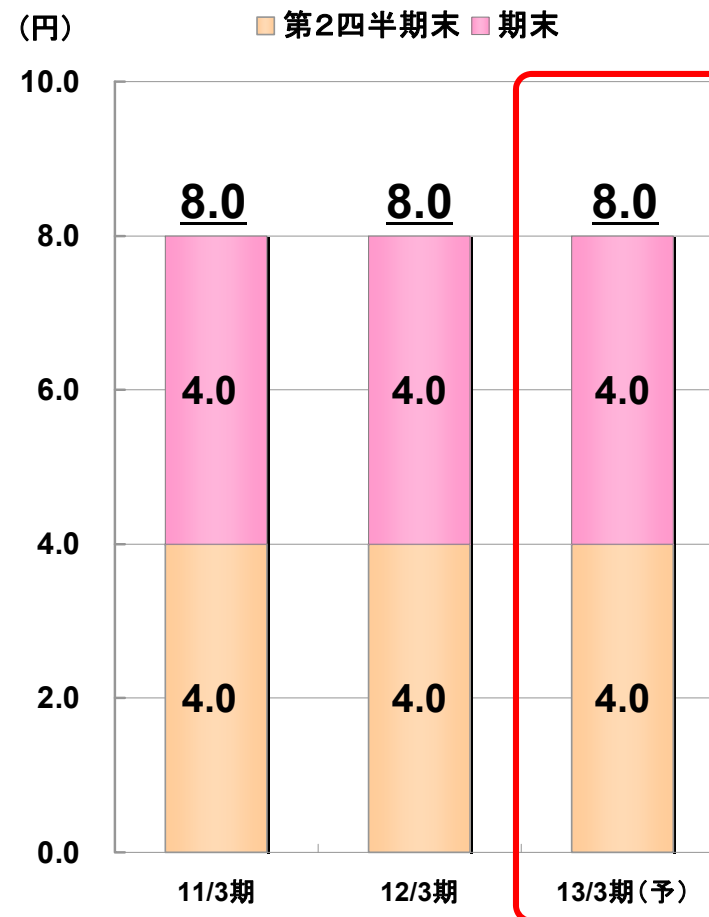
基本方針

安定配当の継続

株主の皆様に対する**安定した配当**の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です

	13/3期 (予想)	12/3期 (実績)
第2四半期末	4.0円	4.0円
期 末	4.0円	4.0円
年 間	8.0円	8.0円
配 当 性 向	68.4%	181.8%

1株当たり配当額(年間)





ホームページをリニューアル

スマートフォン・タブレット端末を意識したクリックしやすい作りに

リニューアル後



URL: <http://logitem.co.jp>

日本ロジテム

検索

リニューアル前





日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





【参考資料】 当社グループの概要①

ロジテムグループの事業

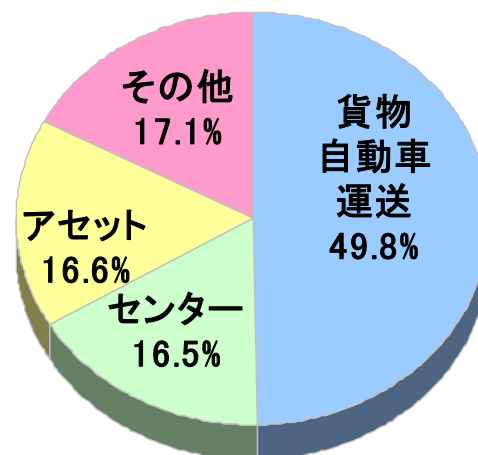
事業の種類別セグメント

貨物自動車運送事業
トラックなどを使用して貨物を運送する事業

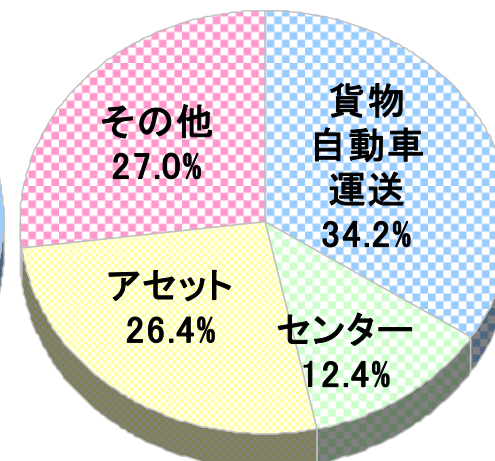
センター事業
貨物の入出庫などの荷役、流通加工、事務代行を行う事業

アセット事業
貨物の保管、不動産賃貸借および仲介を行う事業

その他事業
引越事業、施工関連事業、輸出入通関事業、旅客自動車運送事業などの物流周辺事業



連結売上高

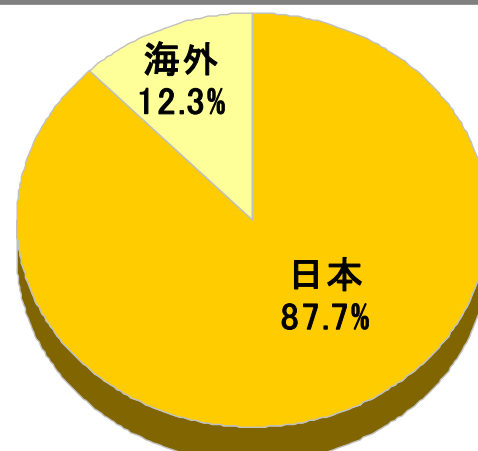


セグメント利益

所在地別セグメント

日本

海外
ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス



連結売上高

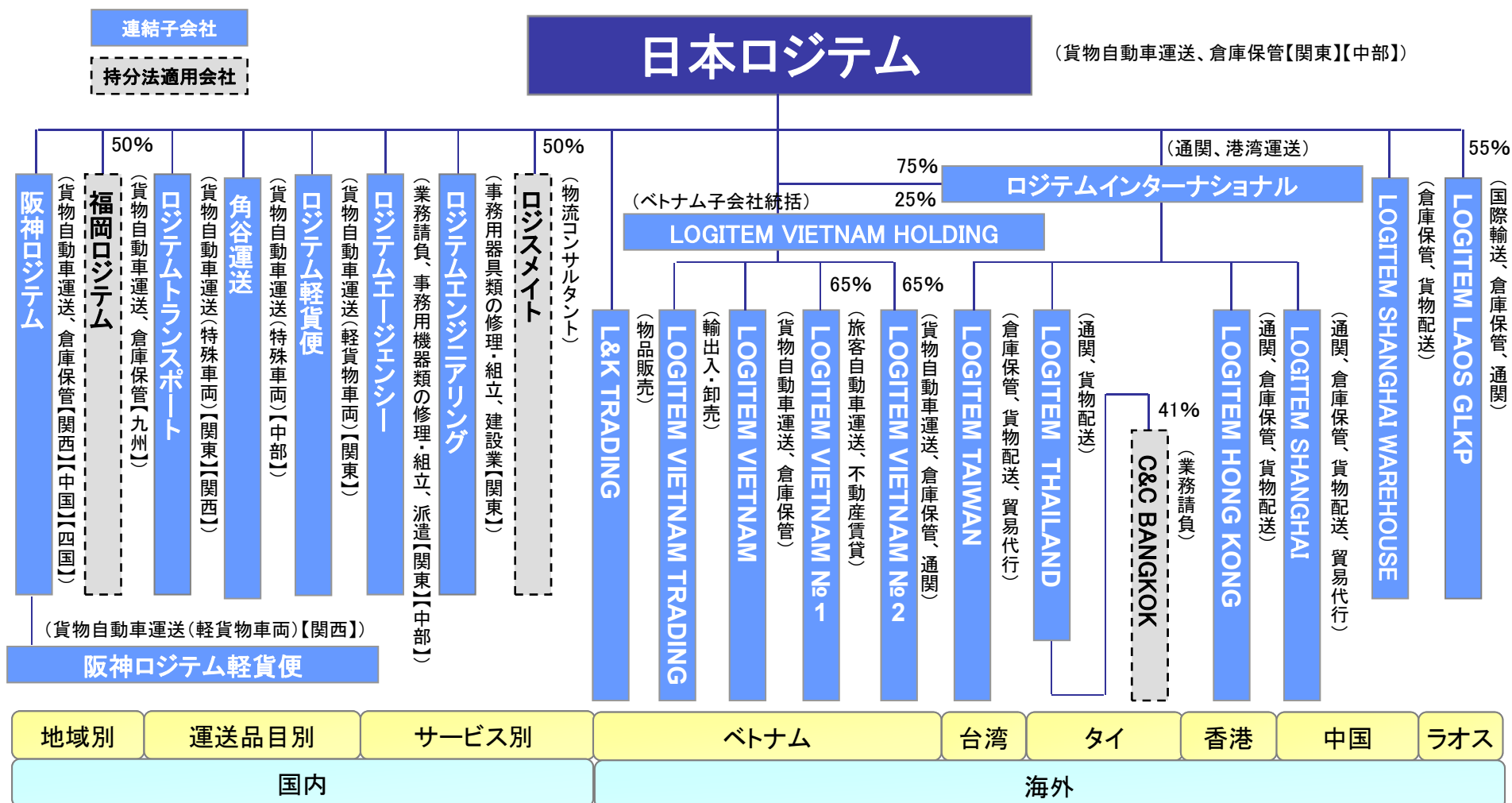
(12年3月期データ)



【参考資料】 当社グループの概要②

ロジテムグループ

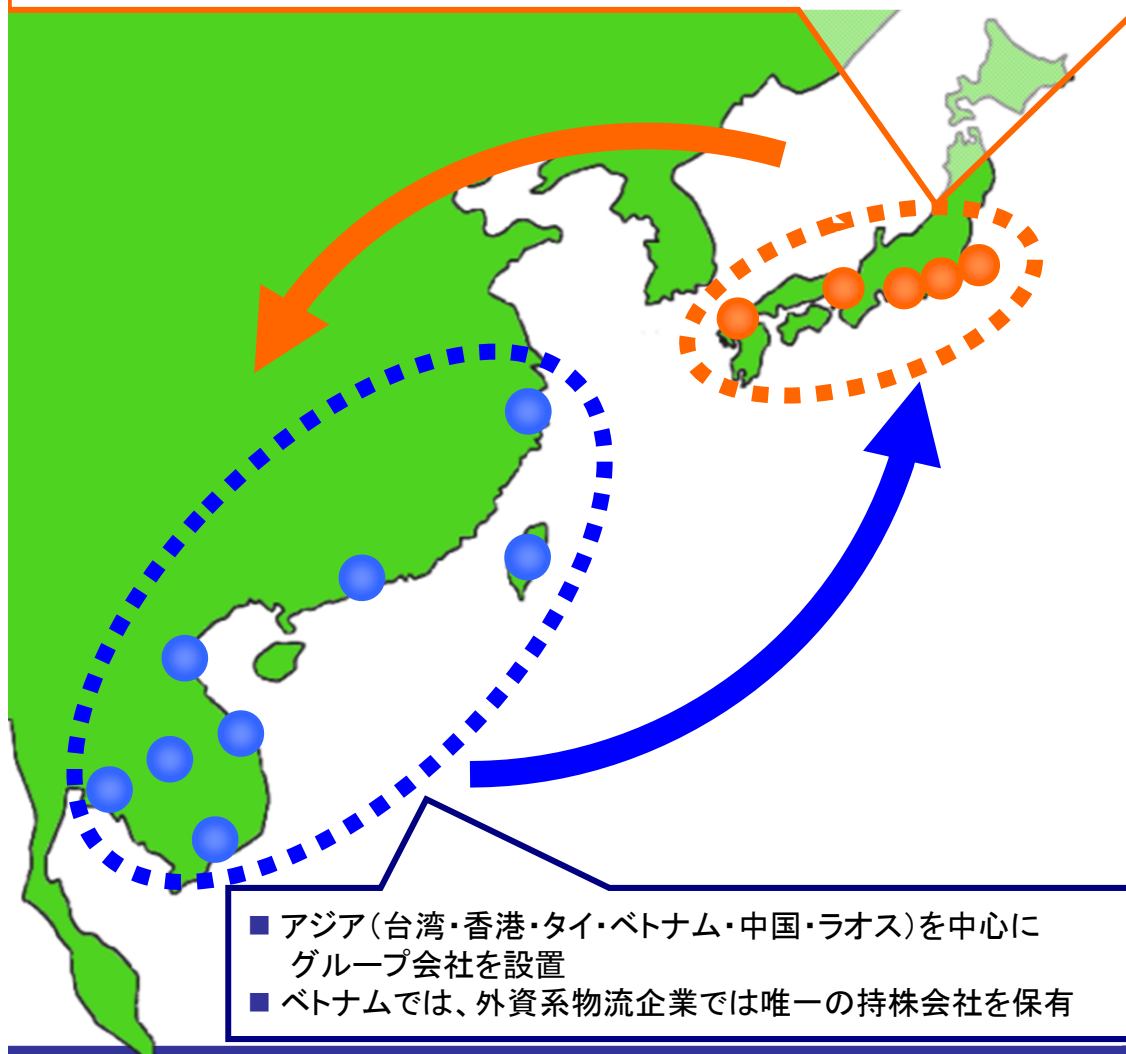
地域・事業体別に国内・海外に23社のグループ会社





【参考資料】 当社グループの事業展開

- 首都圏を中心に展開、中部・関西・中国・四国・九州にグループ会社の拠点を設置
- 食品・インテリア・エレクトロニクス・アパレルなど幅広い取扱品目の物流ノウハウを蓄積



国内(11社)

東京	日本ロジテム株式会社 ロジテムエージェンシー株式会社 ロジテムインターナショナル株式会社 ロジテムエンジニアリング株式会社 株式会社ロジテム軽貨便 ロジスメイト株式会社※
千葉	ロジテムトランスポート株式会社
愛知	角谷運送株式会社
兵庫	阪神ロジテム株式会社 阪神ロジテム軽貨便株式会社
福岡	福岡ロジテム株式会社※

海外(13社)

台 湾	LOGITEM TAIWAN CO.,LTD.
香 港	LOGITEM HONG KONG CO.,LTD.
タ イ	LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD. C&C BANGKOK CO.,LTD.※
ベトナム	LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED LOGITEM VIETNAM CORP. LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1 LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2 L&K TRADING CO.,LTD. LOGITEM VIETNAM TRADING CO.,LTD.
中 国	LOGITEM SHANGHAI CORP. LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE CORP.
ラ オ ス	LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.

※持分法適用会社



【参考資料】 当社グループの強み・特徴

	国内	海外
貨物自動車 運 送 事 業	■ EDISON(電子部品共同配送システム)を構築 ■ バルク(粉体)輸送等の特殊車両、チルド車両、軽車両など様々な車両ラインナップを保有	■ 東西回廊を活用した陸上輸送をグループ内で一貫運営する体制を整備 ■ ベトナムでは、幹線輸送から、都市圏の域内輸送まで、サービスを展開
センター事業	■ 多様な流通加工(カーペットの裁断、値札貼付、輸入品の品質検査など)のノウハウを蓄積 ■ 得意先工場内でのオペレーション業務のほか自社倉庫にも製造ラインを設置し、オペレーションを行うなど物流の枠を超えたサービスを提供	■ 海外社員の日本国内での教育研修等により、国内と同水準のサービスレベルを提供 ■ WMS(倉庫管理システム)を導入し、効率的かつ精度の高いサービスを提供
アセット事業	■ 普通倉庫のほかチルド倉庫・自動倉庫・トランクルームなど商品形態に適した施設を保有	■ ベトナムはハノイ・ダナン・ホーチミンの3大都市に大型倉庫・保税倉庫、ラオスでは、日系物流企業唯一の保税倉庫を保有
その他事業	■ 施工および引越移転は、図面の作成指示から中古家具の買取・販売・廃棄まで、ワンストップトータルサービスを提供	■ ベトナムで旅客自動車運送(ハイヤー・日本人学校の送迎等)を展開



【参考資料】

当社グループを取り巻く事業環境と基本方針

縮小する国内市場

少子高齢化・人口の減少

貨物需要の低迷

物流事業者間の競争激化

拡大するアジア市場

厚い若年層・人口の増加

生産地＋消費地

日系企業の海外シフト進行

当社グループの基本方針

厳しい事業環境のなか、提案型営業力・コスト競争力を高め、
国内物流事業の持続的な成長を実現する

ベトナムの先行進出のメリットを最大限に活かし、
国際物流事業の飛躍的な成長を実現する



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な 情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。



IRに関するお問合せ先

日本ロジテム株式会社 経営企画室 経営企画課
東京都港区新橋5-11-3
TEL: 03-3433-6711

物流センター・物流アウトソーシングなら
物流相談.com
<http://www.b-soudan.com>